

電話でおしゃべりをしてみませんか？

話聞いてもろて  
うれしかった。

人としゃべったり、  
笑ったりすることは  
いいことや。

しゃべらな脳も  
活性化しんわいね。

しゃべったら、  
あっさりしたわ。

おたつしゃコールでは  
利用者さんを募集して  
います

誰かと話をしたら、  
気持ちが晴れた経験はありませんか？

おたつしゃコール(電話訪問事業)とは

高齢者が安心して暮らせるように、独り暮らしの方、老夫婦、普段しゃべることが少ない方にボランティアがお宅に電話をかけてお話しの相手をさせてもらっています。高齢者の孤立や孤独の防止を目的とした活動で、輪島市から委託を受けて輪島市社会福祉協議会が実施しています。料金は発生しません。

電話をかけるボランティアは傾聴ボランティアの研修を受けています。

# おたつしやコールを 利用されている方からの アンケート

- 電話で話すことが「心のささえ」になっています。
- 誰も話をする人がいないので、電話でお話ができるうれしい。
- テレビばかり見とってもダメ、しゃべっても脳も使わなダメだし、また電話して…。
- 一人でおるとさみしく落ち込むことがあるが、話を聞いてもらうと心がやすらぎ安心できる。
- いつもありがとうございます。電話で話をして元気をもらっています。
- 人に言えないことも聞いてもらえるのでいいです。



## おたつしやコールの利用について

利用できる人

おおむね75歳以上の方(一人暮らし、高齢者世帯など)

電話のかかる日

月2回(決まった時間)

電話のかかる時間

午前9時～午前11時の間(時間の指定はできません)

ご希望の方は申込書をご記入の上、輪島市社会福祉協議会に提出してください。  
※ 申込書のご記入、ご提出方法はご相談をお受けいたします。